



新型除染・消毒・洗淨装置

岩崎電気株式会社



概要

● 目的

励起酸素により乾式洗浄が可能となる。

弊社独自のシステムで励起酸素を発生させ対象物への除染・消毒が可能

● 用途

再使用可能な手術器具等の洗浄が可能。

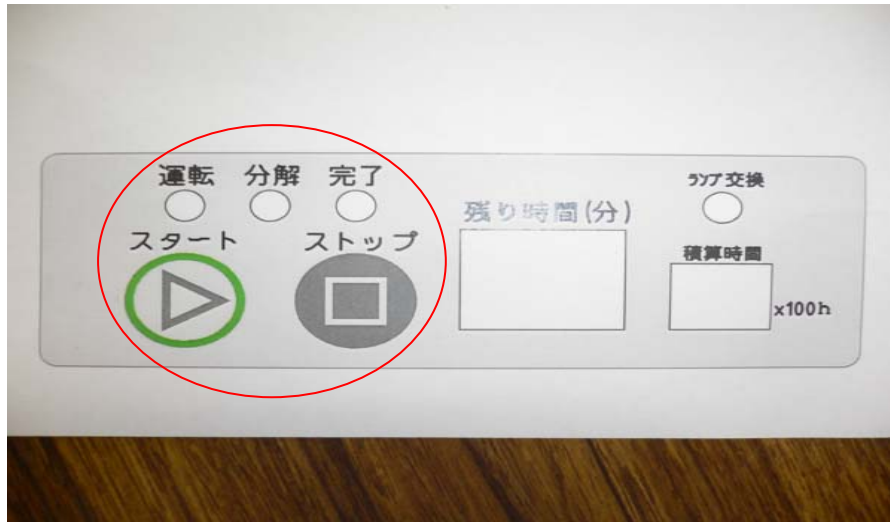
● 特徴

(1) 材質を選ぶ必要が無い

(2) 立体物の除染・消毒が可能

(3) 薬液を使わないので残留の危険性がない

操作、表示部説明



◎積算時間表示

ランプ寿命(6000時間)の目安

◎ランプ交換アラーム

ランプが不点灯の際に点灯をする。

① スタートスイッチ

↓ 運転LED点灯(15分)

↓ 分解LED点灯(10分)

↓ 完了LED点灯

運転、分解中

(25分)

※開放不可

② 除染・消毒処理終了(扉開放)

ストップボタンにより、処理中断も可能!

* 分解の10分間は開放不可

仕様

1	電源	AC100V 50Hz／60Hz
2	外形寸法	縦500×横350×奥行き280(mm)
3	内容積	縦330×横330×奥行き240(mm)
4	重量	約17kg
5	消毒時間	総処理時間 25分 (除染・消毒処理15分＋処理10分)
6	使用ランプ	UVランプ(6W)×2本 励起酸素発生ランプ(4W)×1本
7	ランプ寿命	約6000時間

技術

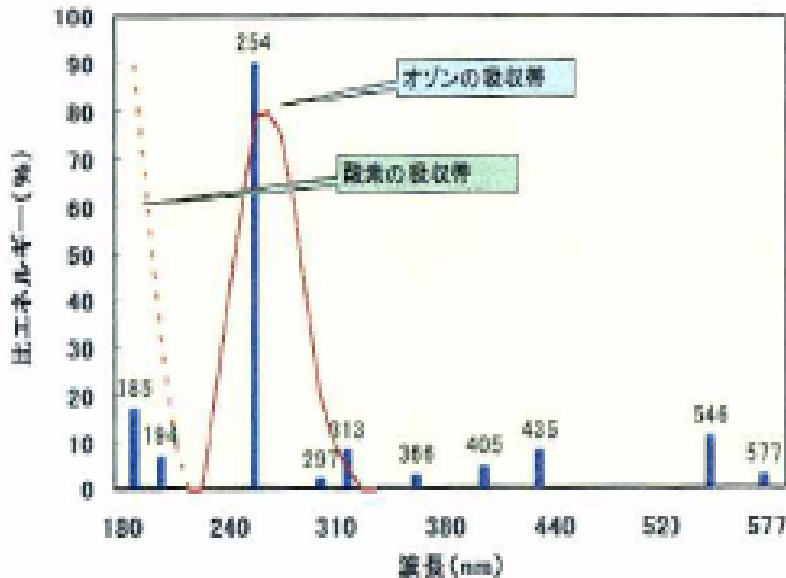
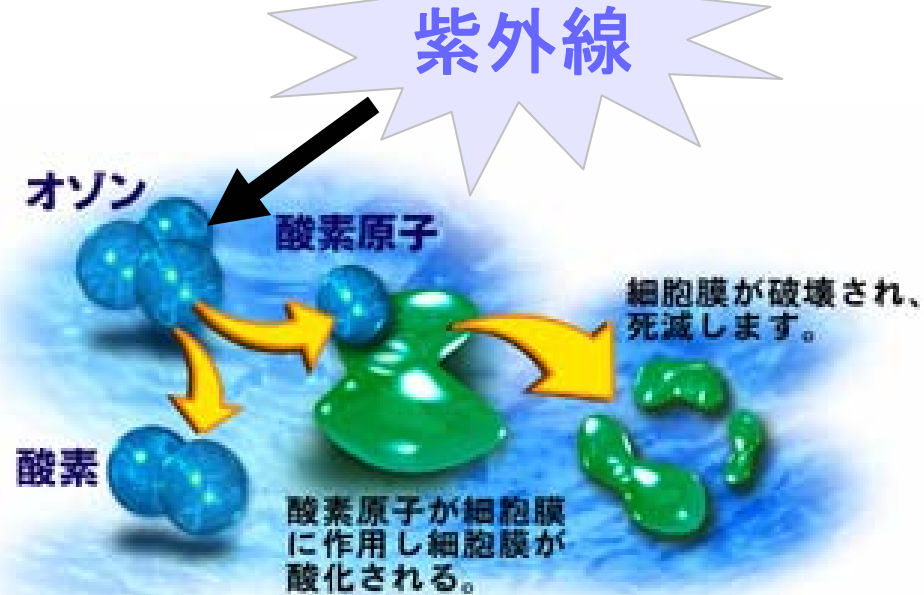


図1 低圧水銀ランプの発光分布



酸素原子が励起酸素となり高い酸化能力を発揮する。



励起酸素 (O^*) とは、オゾン (O_3) やスーパーオキシド、ヒドロキシラジカル (OH^*) など、特定波長のUVにより酸素 (O_2) が励起状態にされた活性酸素種をいいます。

評価条件

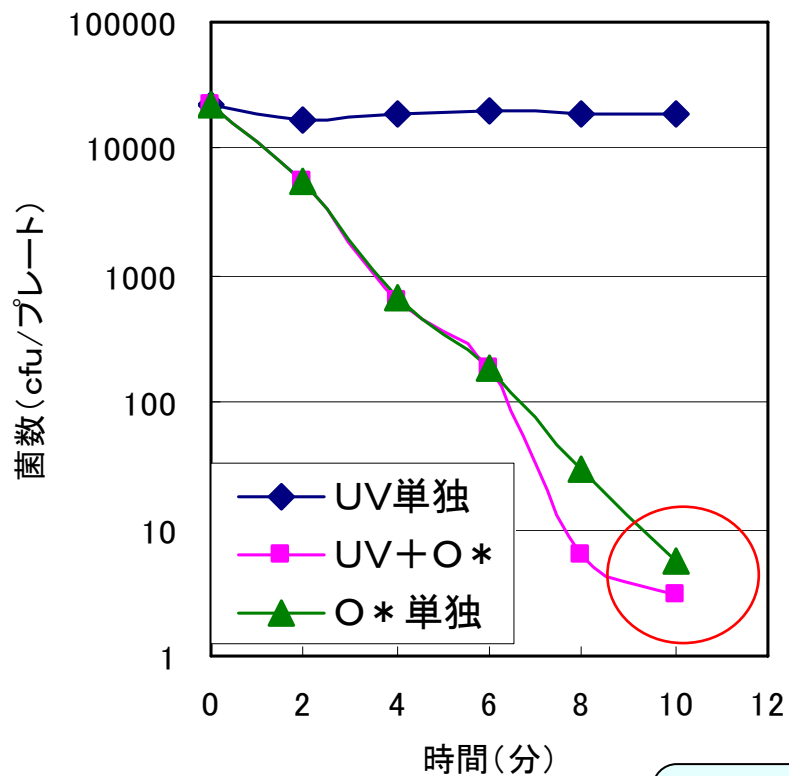


除染・消毒 性能評価方法

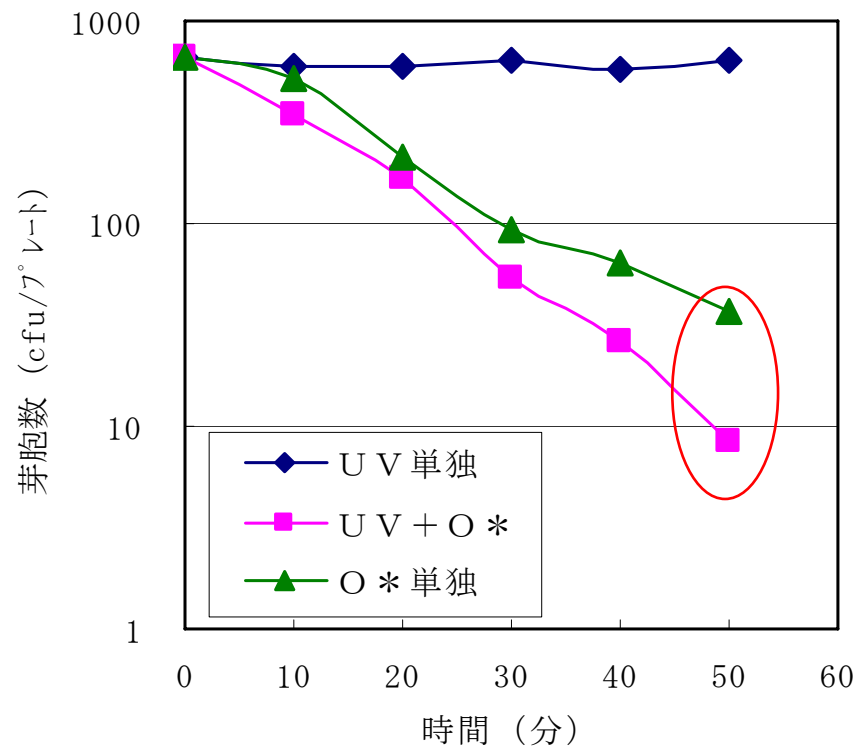
- 指標菌を塗布した寒天培地
(大腸菌・枯草菌芽胞)
- 寒天培地の上に隙間を作り
紫外線が入らないようシャーレ
の蓋を置いて実施。
* ガラスはUVを透過しない。
- 菌の培養: 37°C、24hr

除染・消毒能力(陰の面の能力)

大腸菌



枯草菌

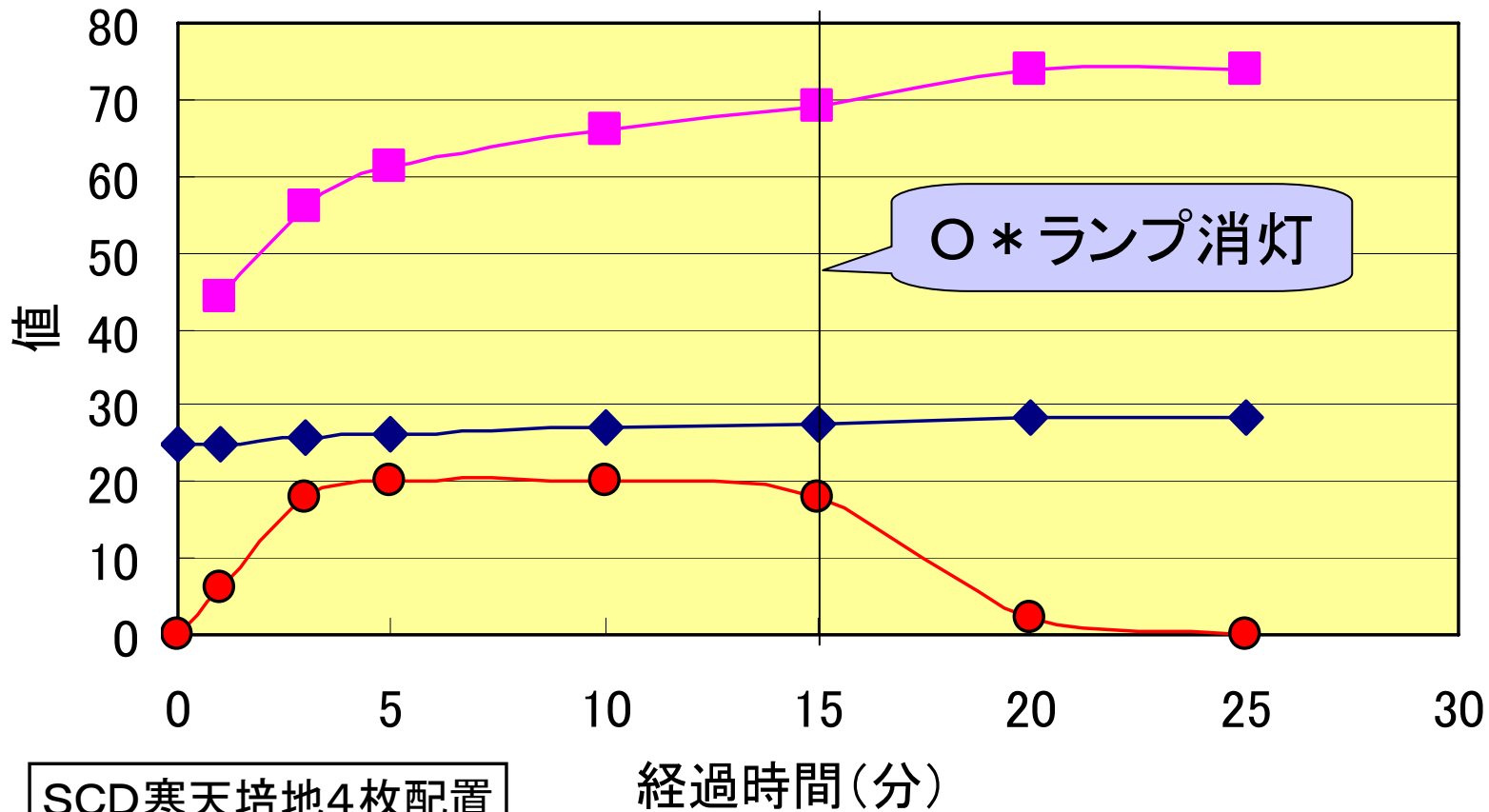
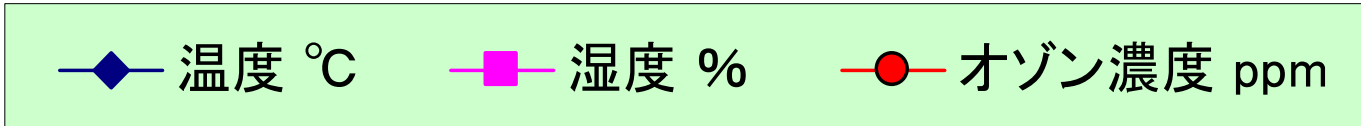


UV+O*の効果が高い！！

各指標菌の90%除染・消毒に要する時間

指標菌	<u>枯草菌芽胞</u>		<u>大腸菌</u>	
	表面	陰の面	表面	陰の面
UV+O*併用	5分	25分	1分30秒	2分30秒
O*単独	9分	40分	2分	3分
UV単独	14分	—	3分	—

注) — : UV単独処理の場合、陰の部分はUVが照射されないため効果は無い。



装置内の温湿度とオゾン濃度の推移